

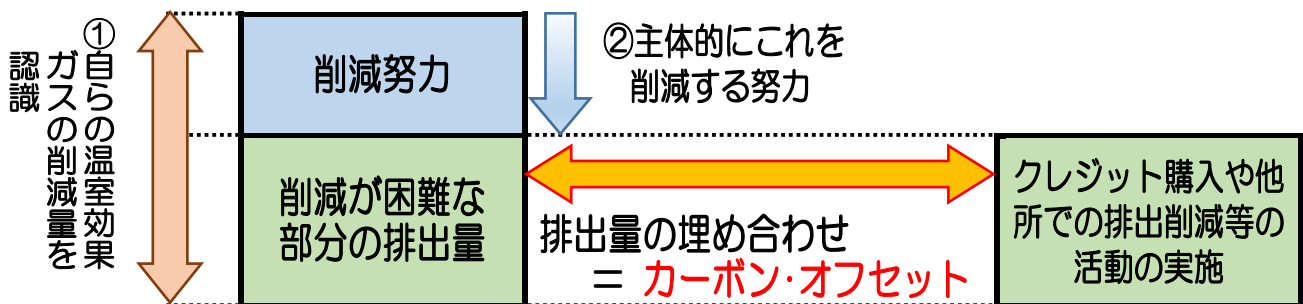
区が取り組む地球温暖化対策 「新宿の森」でのカーボン・オフセット事業

1 事業概要

| | |
|-------------|--|
| 目的 | 区外の森林を整備し、森林の成長に伴い吸収される二酸化炭素（以下「CO ₂ 」と表記）と、区内で排出されるCO ₂ を相殺するカーボン・オフセットおよび区民の意識啓発イベントの開催を通じて地球温暖化対策を推進します。 |
| 内容 | 長野県伊那市の森林において大規模な間伐事業、群馬県沼田市、東京都あきる野市において下草刈りや除伐等の森林整備を行っています。 また、長野県伊那市、群馬県沼田市、東京都あきる野市にそれぞれ「新宿の森」を開設し、区民、地元住民等が参加し植林、下草刈り等を体験するイベントを開催し、森林保全活動を通じた自然体験学習、地球温暖化対策の普及啓発、住民相互の交流の場としても活用しています。 |
| 実施主体 | 新宿区 |
| 事業方法 | 長野県伊那市、群馬県沼田市、東京都あきる野市、及び地域住民の協力のもと、新宿区が森林整備を行いながら、新宿の森事業を実施しています。 |

カーボン・オフセットとは

| | |
|-----------|---|
| 定義 | 市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会構成員が、 ①自らの温室効果ガスの削減量を認識し、 ②主体的にこれを削減する努力を行うとともに、 ③削減が困難な部分の排出量について、クレジットを購入することや他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動を実施すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせる。 |
|-----------|---|



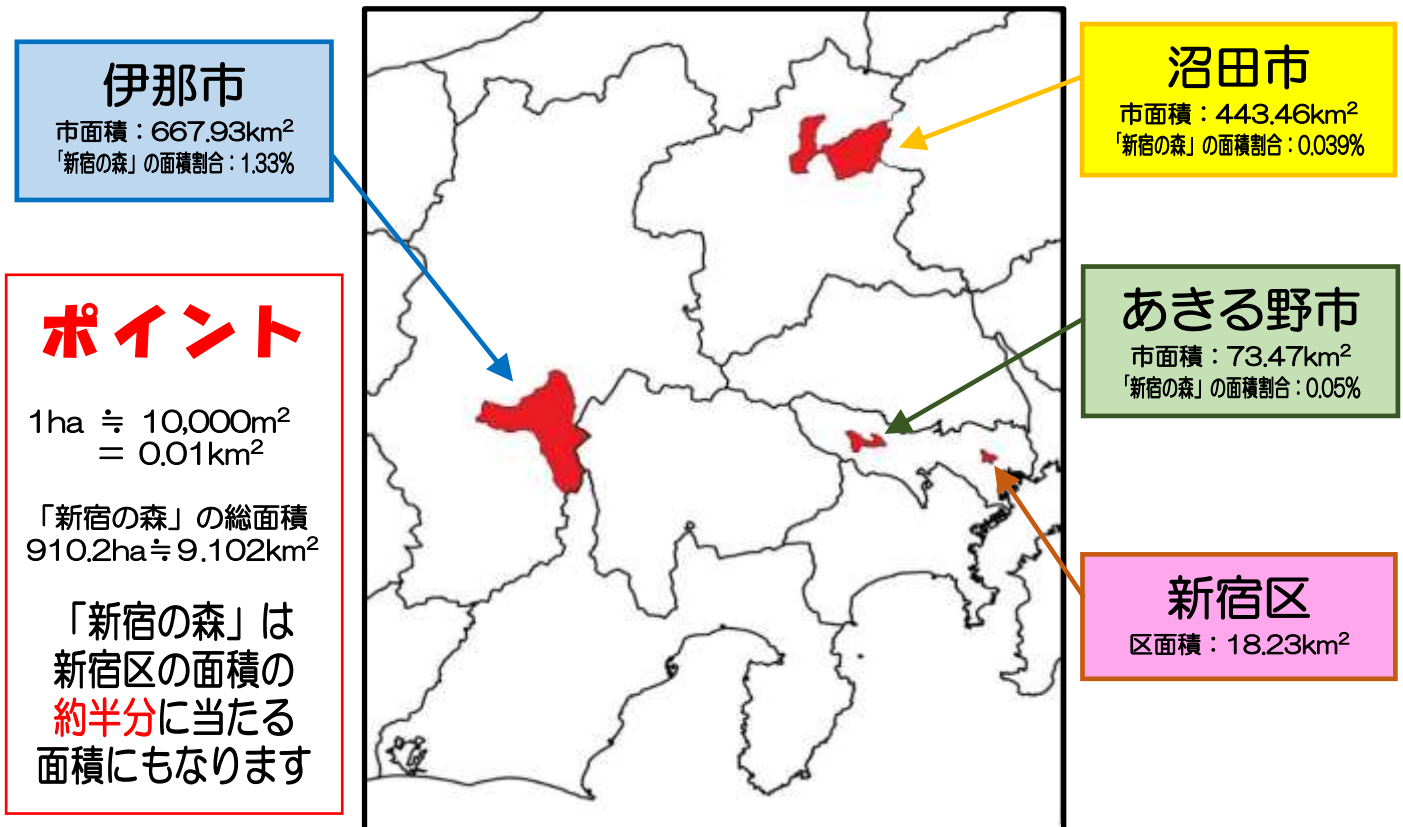
③クレジット購入等によりその排出量の全部又は一部を埋め合わせる

※新宿区では、新宿の森で森林整備を進めることで排出量の削減につながる活動を実施しています。

2 関連データ

(1) 基礎データ

| 名称 | 新宿の森・伊那 | 新宿の森・沼田 | 新宿の森・あきる野 |
|---------------|---|--|---|
| 所在地 | 長野県伊那市 A 長谷溝口(鹿嶺高原) B ますみヶ丘 | 群馬県沼田市白沢町高平 | 東京都あきる野市戸倉 |
| 新宿からの距離及び所要時間 | 約 220km ・中央自動車道「伊那 IC」(約 3 時間) ・高速バス「伊那市」(約 3.5 時間) | 約 190km ・関越自動車道「沼田 IC」(約 2 時間) ・上越新幹線「上毛高原」(約 2 時間) | 約 50km ・圏央道「あきる野 IC」(約 1 時間) ・JR 五日市線「武蔵五日市」(約 1 時間 10 分、バス 15 分) |
| 対象面積規模 | A 888.87ha (20~30ha/年で間伐) B 約 0.4ha (平地林) | 約 17.2ha (ゴルフ場跡地、芝育成跡地) | 3.73ha (森林) (うち 2.79ha に植林) |
| 所有者 | 伊那市 | 一般社団法人高平公益社 | あきる野市 |
| 借用期間 | 5 年間 (H30.4~H35.3) | 10 年間 (H22.5~H32.3) | 11 年間 (H22.4~H33.3) |
| 協定の締結 | ・20.2「地球環境保全のための連携に関する協定」(基本協定) ・21.5「伊那市市有林森林整備実施に関する協定」(実施協定) 「森林整備協定」、 「新宿の森の使用に関する協定」 ※30.1 更新 ~35.3.31 | ・22.3「地球環境保全のための連携に関する協定」(基本協定) ・22.5「『新宿の森・沼田』の森林整備実施に関する協定」(実施協定) | ・22.3「地球環境保全のための連携に関する協定」(基本協定) 「『新宿の森・あきる野(企業の森)』の森林整備実施に関する協定」(実施協定) |



(2) 新宿の森によるCO₂吸収量

(単位：t-CO₂)

| 名称 \ 年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 備考 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------|
| 新宿の森・伊那 | 296.8 | 377.4 | 456.3 | 447.2 | 390.9 | 356.8 | 318.5 | 長野県の認証制度による吸収量 |
| 新宿の森・沼田 | 25.4 | 36.3 | 36.3 | 36.3 | 51.4 | 68.7 | 82.5 | 群馬県の認証制度による吸収量 |
| 新宿の森・あきる野 | | 20.05 | 20.05 | 20.05 | 20.05 | 20.05 | 20.05 | 東京都の認証制度による吸収量 |

※新宿の森・あきる野の認証制度は平成 24 年度から開始しました。

3 「新宿の森」環境体験学習

毎年、新宿の森での森林整備体験イベントを通して温暖化対策や環境保全について学び、地元地域の方との交流を図っています。

平成30年度（2018年度）は、新宿の森・伊那、あきる野の2箇所でツアーを実施（沼田は台風のため中止）。ツアーでは下草刈り・間伐といった森林整備体験のほか、専門家による森林ガイドツアーなど、自然の大切さを学べるプログラムを実施しました。

～ 30年度の環境体験学習 ～

「新宿の森・伊那」

実施日：平成30年(2018年)9月8日(土)～9日(日)

参加者数：29名

＜プログラム＞

- ・ネイチャーガイドツアー
- ・間伐体験
- ・伊那市市民の森 平地林イベント「わくわく森・もり」
(間伐材工作・草木染など)に参加

「新宿の森・伊那」自然体験ツアーは1泊2日の宿泊ツアーです。

1日目は、地元NPOの方々から森の動植物についての説明を聞きながら新宿の森の中を歩くネイチャーガイドツアーを実施しました。その後、間引きが必要な木をノコギリで伐採する「間伐」を体験しました。夜は旅館で環境学習講座を開き、森林の成長と間伐の重要性などについて学びました。

2日目は、伊那市市民の森 平地林イベント「わくわく森・もり」に参加し、間伐材を使って木のおもちゃを作ったり、草木染を体験したりしました。

伊那市の皆様にご協力いただき、新宿区内ではできない貴重な体験を通して自然の大切さを学んだ充実したツアーになりました。



間伐体験



ネイチャーガイドツアー



間伐材工作

「新宿の森・沼田」

※30年度は台風のため中止

実施日：平成29年(2017年度)7月22日(土)

参加者数：65名

＜プログラム＞

- ・新宿の森・沼田で下草刈り体験
- ・トマト狩り
- ・地元の方との交流昼食会



下草刈り体験

「新宿の森・沼田」自然体験ツアーは、「新宿の森」での自然体験や、地元の方との交流を通じて、環境への取組や自然について楽しく学んでいただくツアーです。平成29年度(2017年度)は、例年同様下草刈り体験を行いました。

下草刈りとは、植栽した苗木が元気に大きくなるように、雑草や雑木を取り除く作業です。木々の成長時期である初夏から真夏にかけて行う必要があります。下草刈りを怠ってしまうと植えられたばかりの若い苗木は雑草や雑木に負けてしまい、日光を遮られたり、水分を奪われたりして木々が大きく育つ妨げとなるため、森を育てるための大事な作業となっています。

そのほかにも、トマト狩りや、地元の方との交流昼食会を行うなどして、参加者は作業を通じて森を育てる大切さ、地球温暖化について考えるきっかけとなる体験ができました。

「新宿の森・あきる野」

実施日：平成30年(2018年)11月3日(土)

参加者数：34名

＜プログラム＞

- ・新宿の森・あきる野で根払い体験
- ・ネイチャーガイドツアー
- ・地元の方との交流昼食会



根払い体験

「新宿の森・あきる野」自然体験ツアーは、「新宿の森」での自然体験や、地元の方との交流を通じて、環境への取組や自然について楽しく学んでいただくツアーです。

平成30年度(2018年度)は、根元から1.5mくらいの位置までの枝を切る根払いと、シカが木を傷つけないようにするための「シカ害防止ネット」を巻く体験を行いました。そのほかにも、森の中を歩き、森の生き物について学ぶネイチャーガイドツアーや、地元の方との交流昼食会を行うなど、都会では味わえない体験ができました。